

エピソード85 凍ってる

三学期が始まってすぐ、2年生が数人で校長室にやってきました。表情から察して、いい話ではなさそうです。予想通り、「たいへんです」から話が始まりました。

「池の水が凍ってます。カメ、大丈夫ですか」と言うのです。

カメは今冬眠していること、春になったらまた元気に顔を出すはずであることを、ゆっくり説明しました。

数人の子は、皆、笑顔になり、教室に戻っていきました。